

3DスキャナーでVR・ARデータを作成

Webで360度回転・拡大できてリアルな体験が可能

- 20cm程度の小さな被写体はターンテーブルで自動的にスキャン
- 大きな被写体は手持ちでスキャンすることで4mまで対応可能
- カラーモジュールの利用でテクスチャも読み込み可能

様々な製品や美術品が360度自由な視点で閲覧できる、
VR・ARに対応したモデルデータの作成が可能です。



ハンディ型
3Dスキャナー
(EinScan Pro 2X Plus)



AR体験も可能



＜活用例＞
滋賀県立陶芸の森
3Dデジタルアーカイブ

